

令和4年6月時点

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業に係る効果検証

【資料5-2】

●地域再生計画（事業）名： 群馬県まち・ひと・しごと創生推進計画（群馬県まち・ひと・しごと創生推進事業）

地方再生戦略の位置付け (基本目標)	個別事業名	担当課	事業費 (千円)	実施額 (千円)	実施件数 (件)	事業内容（実施結果）	KPI			自己評価	外部有識者からの評価（案）		今後の方針		事業実施後の振り返り・今後の方針等	
							指標	目標値	実績値		事業の評価	外部有識者からの意見	理由等			
基本目標2 群馬に住民が続けたい	医療機関の調査	健康部	876,894	13,672	6	医療従事者への支援を実施した。	一人あたりの 実施所 得	318.8	集計中	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	コロナ対応のため最前線で従事される医療従事者に対し、一定の支援効果を得た。今後、中長期的に波及効果を得られるものと思う。ただし、コロナ対応は継続として続いており、今後も同様の実績があるものではないが。	5継続	一定の事業目標を達成したため。	新型コロナウイルス感染症患者の発生に伴い、多数の患者との接触を完全に防止し、継続して救済を提供し、感染リスクの低減を図る必要がある。感染リスクの低減を図るため、新型コロナウイルス感染症患者の発生を防止することができた。	
基本目標2 群馬に住民が続けたい	群馬健康ポイント制度	健康推進課	24,045	13,200	4	健康寿命の延伸を目的として、スマートフォアプリを活用して市民の自主的な健康づくりを促進した。	一人あたりの 実施所 得	318.8	集計中	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	群馬県における市民の健康づくりについて、一定の実績効果を得た。継続的にアプリを活用することで、中長期的には波及効果を得られるものと思う。引き続き継続的に実施することで、幅広く効果が及ぶよう期待する。	2継続	継続的な啓発活動が必要のため。	コロナ禍で広報活動に制約があるなか6月4日時点で2万7千インストールとなった。今年度は引き続きデジタル庁でのデジタルプラットフォームの活用やアプリ内の機能を活用した広報の充実を図り、一部のユーザー数の増加を目指し、市民の健康増進に努める。	
基本目標2 群馬に住民が続けたい	子ども向け地域環境学習事業	環境政策課	1,924	750	2	県内各地で開催される子ども向けの環境学習会やイベント等に、環境アパレルを着用して推進した。	一人あたりの 実施所 得	318.8	集計中	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	小中学生に対する環境教育事業として、一定の実績効果を得た。今後、中長期的には波及効果を得られるものと思う。引き続き継続的に実施すること	2継続	継続的な啓発活動が必要のため。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施回数は減少した。しかし、持続可能な社会を支える人材育成に貢献する環境教育の重要性を認識し、引き続き取り組んでいきたい。	
基本目標2 群馬に住民が続けたい	5Gデジタルファクトリー稼働実証	地域企業支援課 (群馬企業技術センター)	57,465	28,732	1	中小企業で活用可能なその他のシステム等などのソリューションを補助産業技術センターに開発した(デジタルソリューションラボ)。	一人あたりの 実施所 得	318.8	集計中	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	デジタルソリューションラボ(群馬産業技術センター)の整備にあたり、一定の効果を挙げた。今後、県内企業へのシステム支援などの取り組みを積み上げ、他県への展開を推進していくことで、幅広く効果が及ぶよう期待する。	2継続	継続的な支援が必要のため。	デジタルソリューションラボを開発し、最先端の実証事業を実施した。 ①活用を促進した県民のデジタルリテラシー向上 ②活用を促進した県民のデジタルリテラシー向上 ③活用を促進した県民のデジタルリテラシー向上	
基本目標2 群馬に住民が続けたい	ぐんまのクリエイティブ拠点化推進	文化・観光課	17,543	3,000	1	クリエイティブ人材の育成や、県内外のクリエイティブのネットワーク化等を進め、クリエイティブ拠点化を推進した。	一人あたりの 実施所 得	318.8	集計中	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	県経済を牽引するデジタル人材の育成について、一定の実績効果を得た。引き続き継続的に実施することで、デジタル人材の育成に加え、クリエイティブ拠点化の実現を図り、幅広く効果が及ぶよう期待する。	2継続	継続的な支援が必要のため。	デジタル人材育成拠点「Takurumi-CREATIVE」の運営を開始するなど、クリエイティブ拠点化に向けたスタートを切ることができた。	
基本目標1 群馬で暮らし続けたい	ぐんまであそび！若者の活躍促進事業	労働政策課	78,153	2,700	8	学生等の県内就職と企業の人材確保をすることで、元気ある群馬づくりに取り組みたい。	他の部署 連携事業 からの 収入等 得	(人)	-338	-2,208	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	地元で活躍する若者に対し、一定の支援効果を得た。当該年度KPIは超過だが、今後、中長期的には波及効果を得られるものと思う。引き続き、充実した情報提供等が求められる。	2継続	継続的な支援が必要のため。	群馬県若者就職支援センター（ジゴパコ）の運営等により、引き続き、若者の就職支援と企業の人材確保に取り組む。
基本目標1 群馬で暮らし続けたい	中高生の自転車安全対策	健康体育課	4,006	200	1	命を守る取り組みとして、高校生の自転車乗車中のヘルメット着用の実装化を進めるもの。	一人あたりの 実施所 得	318.8	集計中	〇地方再生に効果があった	（本事業が地方版）創生戦略のKPI達成に有効であった	一定の促進効果を得た。KPIは未達だが、自転車事故の発生防止も含め、中長期的に、県下の学校における費用促進の効果が期待されるものと思う。さらなる促進のため、今後も同様の実績があるものではないが。	5継続	一定の事業目標を達成したため。	県立高等学校におけるモデル校(2校)の全校生徒分のヘルメット購入を促して、事業を実施し、県内の高校生への費用促進に向けた指導として、成果を上げたと考えられている。	